



## 『令和6年度のスタートを大切に！』

東金市立東中学校 校長 永野 喜信

本年度、東金市立東中学校に着任いたしました校長の永野喜信と申します。どうぞよろしくお願いいたします。4月9日(火)の入学式で122名の新入生を迎え、令和6年度は全校生徒420名、教職員38名でスタートいたしました。4月8日(月)の始業式では次のようなお話をしました。生徒達が目的をもって充実した1年になることを願っています。今年度どうぞよろしくお願いいたします。

### 4月8日(月) 始業式の話

みなさんは、今日から学年が一つずつ上がりました。進級、おめでとうございます。今日は1学期のスタートです。難しい話は抜きにして、詩を1つ紹介します。東井義雄さんというお坊さんの「心のスイッチ」という詩です。では、読みます。

「心のスイッチ」 東井義雄(とういよしお)

人間の目は、不思議な目。見ようという心がなかったら、見えても見えない。

人間の耳は、不思議な耳。聞こうという心がなかったら、聞いていても聞こえない。

ほんとうにそうだ、と、腹の底まで聞く人もいる。

同じように学校に来ていても、ちっともえらくなならない人もいる。

毎日、ぐんぐんえらくなっていく人もいる。

今までみんなから、つまらない子だと思われていた子でも。

心にスイッチが入ると急に素晴らしい子になる。

心のスイッチが、人間をつまらなくもし、すばらしくもしていくんだ。

電灯のスイッチが、家の中を明るくもし、暗くもするように。

詩は以上です。1学期のスタートの今日は、みなさんの心のスイッチが入る日です。自分で心のスイッチを入れて、目標に向かって歩き出していきましょう。自分自身で、心のスイッチを入れられますか。大切な一歩を踏み出せますか。皆さんが、実り多い1年間になることを期待します。

## 122名の新入生を迎えました

4月9日(火)、新入生122名を迎え、令和6年度入学式を挙行いたしました。新入生呼名では、学級担任の呼名に元気の良い返事で応える新入生の姿が印象的でした。在校生代表が、「私たちとよりよい東中学校を創っていきましょう」と、歓迎の言葉を述べるとともに、歓迎の歌で式典に花を添えました。また、新入生代表が、「仲間と支え合いながら、1歩ずつ前へ進んでいきたい」と、力強く誓いの言葉を述べました。全校生徒420名で、令和6年度の東中学校が動き出したことを実感した入学式でした。

当日は、荒天により駐車場等でご不便をおかけいたしました。保護者の皆さまのご理解とご協力のおかげで、大きな混乱もなく無事に式典を終えられたことを心から感謝申し上げます。



# 令和6年度 東金市立東中学校経営方針

1 校訓 「自律」・「創造」・「友情」

2 学校教育目標

郷土を愛し、これからの時代を主体的・創造的に  
自立して生きる生徒の育成

「自律」から「自立」へ 『明日もまた 自立の心 東中!』

<めざす生徒像>

- 自らの夢や目標に向かって主体的に学ぶ生徒
- 自他を大切にし、協力し合える生徒
- 健康でたくましい生徒

<めざす学校像>

- 生徒・保護者・地域から信頼される学校
- いじめのない笑顔あふれる学校
- 母校愛・地域愛に満ち、保護者や地域と共に歩む学校

<めざす教師像>

- 生徒の成長を第一に考える愛情のある教師（美点凝視）
- 生徒と共に汗する熱意ある教師（師弟同行・率先垂範・流汗悟道）
- 生涯学び続ける教師（創意と工夫）
- 組織の一員として協働できる教職員

◎経営の重点 「挨拶」・「返事」・「掃除」・「笑顔」・「感謝」

①夢をかなえる確かな学力の育成に努める。

- ・基礎的・基本的な内容を大切にし、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に努める。
- ・道徳教育の共同研究・共同実践を通じて、自己の生き方について考えを深め、心豊かな生徒の育成に努める。
- ・「学習の手引き」を活用し、各教科の学習の見通しを持ち、生徒が主体的に学習に取り組めるよう努める。
- ・将来に向けての目標を持ち、様々な体験活動等を活用したキャリア教育の充実に努める。
- ・家庭学習の習慣化、生徒個々にあった学習内容の工夫を図るとともに、家庭との連携に努める。
- ・図書室や学級文庫、東金図書館等を有効に活用し、読書活動の充実に努める。

③たくましく生きるための健康や体力の育成に努める。

- ・教科体育や部活動を含め教育活動全体において、生涯を通して心身の健康を保持するための資質・能力の育成に努める。
- ・生涯にわたり健康に活動できるよう、望ましい食生活を実現しようとする態度の育成に努める。
- ・安全な生活を意識し、災害時の的確な判断や避難行動ができる生徒の育成に努める。

②自他を大切にし、豊かな人間性や社会性の育成に努める。

- ・集団生活の中で自己の役割や責任を自覚し、東中や地域の一員としての帰属意識を高め、将来の社会人として必要なルールやマナーを身につけるよう努める。
- ・思いやりのある豊かな心を育むため、「福祉教育」を通じた体験活動や道徳教育の充実に努める。
- ・生徒の自治的な活動を重視し、自らがよりよい学校生活を築こうとする態度の育成に努める。
- ・生徒と向き合う時間を大切にし、日々の清掃活動等を通じて、安心・安全できれいな環境づくりに努める。

④家庭や地域に信頼される学校づくりに努める。

- ・学年間、分掌間の連携を密にし、教職員が互いに他者を理解し合い、協働することで組織力の向上に努める。
- ・積極的な地域との交流等により、家庭や地域の意見や要望を把握し、家庭・地域・学校の連携・協働の推進に努める。
- ・ホームページや学校・学年だより、さくら連絡網等を活用した積極的な情報発信により、開かれた学校づくりに努める。

## 【連絡】

本年度も本校ではお子様の学校やご家庭での悩み事に対して、相談窓口を設置しております。

★学校相談窓口 担当：林 教頭

★スクールカウンセラー（水曜日）担当：渡邊（要予約）

★子どもと親の相談員（月曜日）担当：市原（要予約）

★セクハラ相談窓口 担当：古川 養護教諭

※お子様のことで、不安な点や心配な点がございましたら、東中（54-2181）までご連絡ください。